



# 永福学園通信

令和5年5月31日

第2号

東京都立永福学園  
校長 緒方 直彦



## 推進・原動力の源「One Team」



新しい環境での学びがスタートし、2か月がたちました。コロナ禍の3年間で得たデジタル活用の普及・促進に伴い、体得したノウハウを駆使し、創意工夫を凝らした学習や教育活動を、一層推進できる季節となりました。また、先日は、両教育部門、大塚ろう学校永福分教室の3つの教育部門が連携・協働した「合同避難訓練」を行い、「共に生きる」チームでの教育活動も、展開し始めています。



さて、今年の8月には「バスケットボールW杯 2023」が予定されています。目標に向けて「One Team」で選手たちが挑む姿は、昨年暮れの「サッカーW杯」や、3月のWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）での戦いの記憶も新しいところです。大きな感動とともに、そこで改めて学んだことは、「一つになって物事を推し進めることの大切さとその効力」です。

本校においても、上述の「合同避難訓練」のように、3つの教育部門それぞれが独立した取組をするのではなく、「この学び舎で学ぶ、全ての子供たちの安全を守る」=『「One Team」で目標をたて、実践する』こと。そして、それに向けて訓練（学習）を積み重ねることにより、一つ一つの訓練（学習）がねらいの達成だけではなく、互いを尊重し、支え合う、「共生社会」を目指した教育の実現につながると考えます。

今年度の本校の重点項目「ICTを活用した授業実践の充実」でも、この3つの教育部門による「One Team」による実践を進めているところです。「良い取り組み・活用実践」を共有し、「One School!!! One Team!!! 2023」とバージョンアップした教育を進めて参ります。

両教育部門で学ぶ児童・生徒、そして大塚ろう学校永福分教室の子供たちが、この「学び舎＝一つの社会」だからこそ得られ、身に付けることができた力を、卒業後も様々な活動場所で発揮することができる教育を推進する。

そのためにも、保護者の皆様・PTAやマーガレット会、教職員一同が、ぜひ「One Team!」となり、「永福学園で学んで良かった」と言われる学校を作っていきましょう。

大きな推進・原動力の源、「One Team!」へのお力添え、改めてよろしくお願ひいたします。

副校長 秋本 友美



# One School!! One Team!! 2023



授業参観週間 ありがとうございました。

## 【授業参観の様子のご紹介】

保護者の皆様におかれましては、5月22日（月）から26日（金）の授業参観週間にお越しいただきました。両教育部門の授業の様子の一部をお伝えします。

### ♪ 肢体不自由教育部門・小学部 1年生の授業の様子

体育の授業で、体の「真ん中（正中）」を感じる学習をしました。忍者になりきった児童達は、教職員と一緒に様々な姿勢になって自分の体の真ん中を意識し「まんなかの術」の会得を目指しました。



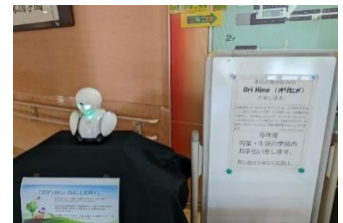
### ♪ 就業技術科の ICT 機器を活用した授業の様子

食品コースをはじめ、各職業に関する専門教科の授業では、複数の作業現場を Teams でつなぎ、技術や情報の共有、リモートで報告することなどを学習しています。食品コースではこの仕組みを応用し、普段は外から見えない厨房内部を参観者の方に見えるようモニターに映しました。

## 【「One School 参観 Day」を実施しました】

肢体不自由教育部門と就業技術科の参観週間が同時期だったことから、「One School!! One Team!!」の取組の一環として、24日（水）に「One School 参観 Day」を設定しました。お互いの教育部門の授業の様子を参観していただいた、新たな取組です。アンケートの一部を紹介いたします。

「One School 参観 Day」には、分身ロボット「OriHime（オリヒメ）」が受付をしました。

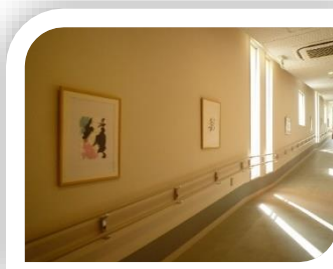


### 就業技術科保護者アンケートより

少しだけ見学させて頂きました。普段見られない様子を知ることができ、ありがたく感じます。

4月にオープンした永福ギャラリーに寄せられた御感想を一部紹介します。

どの作品も丁寧に大切に作られており、何度も見に来たくなる素敵なギャラリーでした。



とても素敵なひきこまれる作品が拝見できてスゴイです!!  
美術館みたいな空間ですね。

「One School 参観 Day」当日は数名の保護者の方がもう1つの教育部門を参観くださいました。お子さんが通う教育部門の授業とは異なる教材や授業の進め方などをご覧いただけただことと思います。この日「気づいたら肢体部門のフロア全部を見ていました（就業技術科保護者）。」や、少し前から「コロナ前のように（就業技術科の）カフェに行けますか？（肢体不自由教育部門保護者）」など学校全体を気にかけてくださる御意見も頂いております。保護者の皆様と一緒に One School!! One Team!! に一歩一歩近づいています。主幹教諭：森川 崇

## 東京都立永福学園

副校長 秋本 友美 山崎 裕之 安田 泉  
主幹教諭 池田 佳信 池田 奈央子

〒168-0064

東京都杉並区永福1丁目7番28号

電話 03-3323-1380 FAX 03-3323-1381

<http://www.eifuku-sh.metro.tokyo.jp/>